

Title: 「海外フィールドワーク引率ブログ2007」



五十嵐 大二

日本写真芸術専門学校
校刊部報道写真科を卒業後、フリーランスとしてアフリカの撮影を中心に活動を開始。2002年にはOlympusがスポンサーとなった「A Day in the Life of Africa」プロジェクトに参加。現在、同校講師として2期生の学生を引率しアジア9カ国をフィールドワーク中。オリンパスデジタルカメラを使用。写真家 樋口健二氏に師事。

● 最近のエントリー

- ☑ [リンクのご案内](#)
(2007.10.24)
- ☑ [インドへ](#)
(2007.10.23)
- ☑ [新橋](#)
(2007.10.20)
- ☑ [学生からの贈り物 Presents from my students](#)
(2007.10.14)

● アーカイブ

- ☑ [2009年01月](#)
- ☑ [2008年12月](#)
- ☑ [2008年08月](#)
- ☑ [2008年05月](#)
- ☑ [2008年04月](#)
- ☑ [2008年03月](#)
- ☑ [2008年02月](#)
- ☑ [2008年01月](#)
- ☑ [2007年12月](#)
- ☑ [2007年11月](#)
- ☑ [2007年10月](#)
- ☑ [2007年09月](#)
- ☑ [2007年08月](#)
- ☑ [2007年07月](#)
- ☑ [2007年06月](#)
- ☑ [2007年05月](#)
- ☑ [2007年04月](#)
- ☑ [2007年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.24

リンクのご案内

[Tweet](#)[Check](#)

当校教務課・市川さんのご配慮により、当校ホームページのトップページにフィールドワーク2年生（3期生）のブログがリンクされました。

市川さん、ありがとうございました！

<http://www.npi.ac.jp/>

（もしお時間あれば、上のアドレスをクリックし、ページ下の方にある『日本写真芸術専門学校からのお知らせ』欄の「Get Ready!」をクリックしてみてください。）

カテゴリ:

post by 五十嵐大二 | 日時: 2007.10.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラッキングバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.23

インドへ

[Tweet](#)[Check](#)

皆様、一期生のブログも見てください。
大谷と前田が今インドに行ってます！（詳しくは大谷のブログご参照。）

頬もしくなったものですね～！ 何か、嬉しくなっています。
定時連絡もraitたいくらいです！

カテゴリ:

post by 五十嵐大二 | 日時: 2007.10.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラッキングバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.20

新橋

[Tweet](#)[Check](#)

用事があり、新橋へ行った。

駅前には「背広にネクタイ」の男性で埋まっていた。



今年3月から9月のアジア各地で「背広にネクタイ」姿を見かけることは韓国以外ほとんどなかったため、その違いに少々驚いた。

ところが、用事を済ませ駅に戻るまでの道すがら、アジアのどこかで見かけたような看板や店やらが、あっちにもこっちにも！ 馴染みのある感じにびっくり。わずか10分くらいの間だったけど、新橋駅周辺でしか見かけなかった。それが、今もなお見られる。

が、初体験同様に体感力がアップして、アトピーも少しは気にならなくなりました。

沖縄から始まり



お馴染みのマレーシア航空が現れたかと思うと、



今度は、いかにも中国っぽい感じの食堂があり、



そして、四川のマーボー豆腐。

こんなの見ると、例の、1期生や2期生と行った成都の店を絶対思い出し、



去る8月の上海。雨で確かに風情があった。でも自分はいかにも格好悪いビニールの雨カッパ姿。そんなときに限り、偶然ばったり藤森と崩山に街角で出会ってしまい、その姿を見た藤森に「浮いてる」の一言。彼女にカッパ姿の写真を撮られてしまった街が上海だった。

タイ国旗はためき、





当然、韓国も。

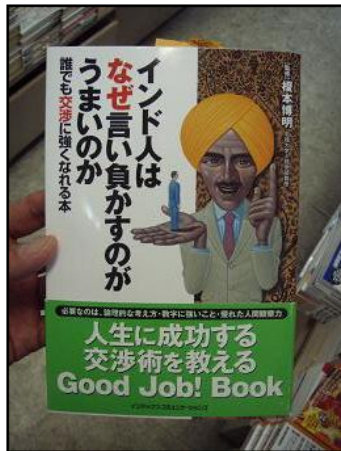


で、最後は、



「ゆうきって、大越じゃん!」と声を出してしまった。

極めつけは本屋でインド。



経験あるだけに、タイトルのあまりのうまさに参りました。この著者もやられた口かと苦笑い。面白いこと考える人っているんですね。自分はタージマハールを思い出し、立ったままで全部読んでしまいました。

で、目を臨にやると、樋口副校長の新著が!



いや〜、新橋は奥が深い。背広とネクタイ、太刀打ちできない感じでした。



写真は全てオリンパスμ770SWで撮影
All photos were taken by Olympus mju770SW

カテゴリ:

post by 五十嵐大二 | 日時: 2007.10.20 | [パーマリンク](#) | [コメント \(13\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.14

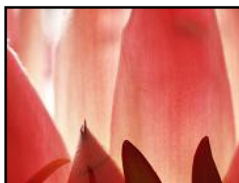
学生からの贈り物 Presents from my students

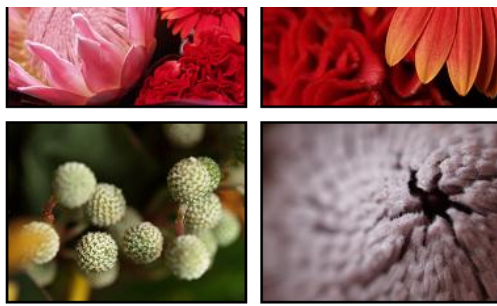
[Tweet](#)

[Check](#)

10月13日、フィールドワーク帰国報告会で、学生から贈り物を頂いた。ありがとう！
I was given some presents from my students on Oct/13th at "A Briefing Session After Return from Abroad". Thank you!

アフリカをイメージしたという花束





温度計・湿度計

a thermometer&a hygrometer

摂氏55度まで計れます。ここがポイント！これでアジア戦、闘えます。

Temperature can be checked upto 55 degree centigrade. This is the point. I can fight with this in Asian countries.



実は先日、既に新しい温度計・湿度計を購入済みだった。でも、皆から買ったやつも、絶対アジアに持って行きます！

黄色が初代、青が2代目（先日購入）、白と金枠が3代目（昨日学生から買ったもの）

In fact, I already bought a new one the other day. But don't worry. I will bring the one my

students gave to Asian trip. Yellow one is my first one. Blue one is the 2nd one. Then, the one with white and gold is the 3rd one my students gave to me.



ところで、昨年1期生から頂いたサボテンは、しっかり生きています！ 今持っている別のサボテンはもう10年くらい生きているので、一期生からもらったサボテンもあと最低10年以上は長生きしてもらいたく、そうすると、一期生が35歳くらいになっても元気ということで、ちょっとびっくりですねえ。荒金なんてそのころ45歳くらいですか。

By the way, a cactus my 1st students presented to me last year is still very fine. I have another cactus being with me for about 10 years. So, I will try to keep the new one for more than 10 years, too. That means, my students will be about 35 years old. Arakane will be even 45 years. Imagine!



ハンモックは持ち帰れなかったので、学校に預かってもらっています。来週火曜日、家に持ち帰ります。

写真は全てオリンパスμ770SW及びE-1で撮影
All photos were taken by Olympus mju770SW & E-1

海外FW帰国報告会

[Tweet](#)

[Check](#)

10月13日(土)午後6時から海外FW2期生の帰国報告会が開催された。
お忙しいなか、大勢の方がご列席下さった。引率者として、心より御礼申し上げます。

(藤森のご両親、そして北海道からは遠路大越のお母様とおば様がお出で下さいました。ありがとうございました。また、この会の準備をして下さった教務課の皆様、ありがとうございました。)

そして、2期生の皆、おめでとう！

また、今回の6ヶ月の旅の最中、ご父兄の皆様、スポンサーとして多大なるご協力を賜ったオリンパスイメージング株式会社様、コクヨS&T株式会社、株式会社堀内カラー様、当校の宋理事長、藤井校長、樋口副校長以下、ゼミ講師の飯塚先生、鈴木先生、その他全ての講師の先生方、教務課の皆様、NKCエンタープライズ様(佐藤様、滝田様はじめ全ての皆様)、FW1期生、その他、ご指導・アドバイス・応援して頂いた全ての皆様に、この場をお借りし、改めて深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

以下、当日の学内の様子をご覧下さい。
(報告会の前にも色々写真撮影したので、それも併せてご覧下さい。)

二期生



スタジオで撮影中の一期生(現研究科生、撮影中は早川、手伝う坂本と山口ゆま)、元の報道課1年の田中君



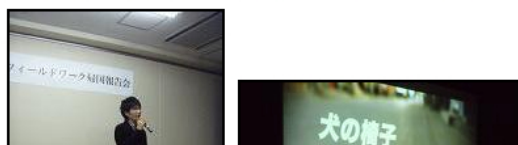
報告会場で宋理事長と一期生、NKC佐藤さんと藤森



二期生の面々



2期生が作品発表 (スライドショー)





司会をご存知、元一期生で現教務課の羽立



会場の様子
質問するFW3期生

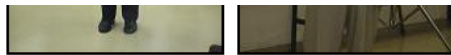


1期生



藤井校長、オリンパス株松崎様、ご挨拶。松崎様はジョン・アイザックさんがわざわざ学生のために残してくださったお言葉もご披露下さった。





携帯をご購入された樋口副校長と覗き込む土屋部長
(土屋部長はこの度、ご定年をお迎えになられます。これまで本当にお世話になりました。ありがとうございました。今後も学校にはお残りになられるということで、今後ともどうぞよろしく
お願い申し上げます。)



歓談中の参加者



樋口副校長、鈴木先生、ご挨拶



そして、君島が私に挨拶をしてくださいました。
(しかし、このあと衝撃の展開になるとも知らず、のんきに突っ立つイガラシ)



君島の曰く、「たまには先生のことを思い出しながら、今後やっていこうと思います」

(「たまには」の後、彼が何と言ったかはっきり覚えておりませんので、実際の発言とは多少異なるかも知れません。)

それを聞き、あまりの衝撃で前につんのめり倒れこむ私。



撮影は伊藤愛さん。よくぞ決定的瞬間を撮ってくれました。おかげで、君島の『たまには発言』はこの写真とともに一生忘れることはないでしょう。そして、この発言で君島の卒業は完全に吹っ飛んだものと、個人的には理解しています。

それにしても、最後の最後で、まさかこのような形で、内部の人間に梯子をポーンとはずされることになるうとは、まったく予想だにしませんでした。自分ではこの一年、君島のために精一杯やってきました。。。。それなのに。。。恐るべしはインド商人ではなく、結局、君島でした。『灯台元暗し』とはよく言ったものです。君島は見事に伏兵でした。うかつの極みでした。これを教訓に、今後は学生に、たまにはではなく、頻繁に思い出してもらえよう、五十嵐、また一からやり直します。

ショックのあと、二期生から私にプレゼントが！

アフリカをイメージしたというとても素敵な花束（藤森）

昨年・今年と使ってきた自分の温度計・湿度計が壊れてしまったので、新しい温度計・湿度計を！（大越）

新巻鮭？？と思ったハンモックの入った箱（斉藤）



参加者全員で記念撮影



皆様、ありがとうございました！
そして2期生はお疲れ様でした！

写真は全てオリンパスμ770SWで撮影
一部写真は伊藤愛さん撮影

カテゴリ：

post by 五十嵐大二 | 日時: 2007.10.14 | [バーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引擎ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.11

二期生 ビフォー&アフター Before & After

[Tweet](#)

[Check](#)

6ヶ月の旅の前と後で、学生はどれくらい変化したのか。
How much people can change or be different after 6 months of travel.

2期生が旅に出る前と後の違いをご覧ください。
写真が小さいので分かりにくいかもしれませんが、つるんとしていた顔が6ヶ月のアジアでもまれ、確かに、逞しくなってます！
"Before & After" of the students.
They have definitely become tough after 6 good months of travel in Asian countries.

ビフォー (2007年3月22日。石垣島から台湾へ向かうフェリーにて。)
Before (On the ferry from Ishigaki Island to Taiwan on March 22, 2007)





アフター (2007年9月18日韓国・プサンの大阪行きフェリー)
After (At the ferry terminal in Busan, Korea. On the ferry from Busan, Korea, to Osaka on
Sep. 18, 2007.)



ですよね。
Haven't they?

カテゴリ：
post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.11 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.10

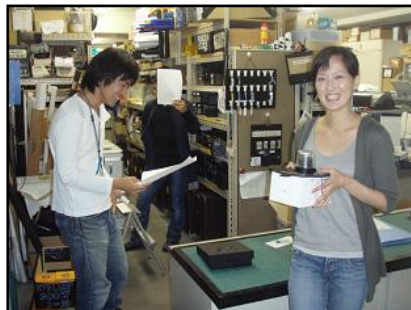
一期生がんばってます Trying their best

[Tweet](#)

[Check](#)

最近、学校で一期生に出会うことが多い。
I often meet my former students in the school nowadays.

教務課に機材を借りに来た前田。左は山市。真ん中で白のは羽立。
Maeda came to the admini dept to get some equipment. Yamaichi on the left and Hadate
in the middle covering his face by a paper.



教務課の男性陣は仕事をしながら（重い機材を上げ下げしながら）、筋トレをしているよう
です。
Admini staff seem to try to work out their muscles during their works lifting up and down
the heavy equipment.



プリント中だった谷本と前田。暗室前の廊下で。
I also met Tanimoto and Maeda in the corridor. They were printing in a dark room.



皆それぞれ、がんばってます。
They seem to be trying their best.

写真は全てオリンパスμ770SWで撮影
All photos taken by Olympus mju770SW

カテゴリ：

post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.10 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク記事ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.09

3期生 the 3rd students

[Tweet](#)

[Check](#)

フィールドワーク3期生の授業が始まった。
New class for the 3rd students of the fieldwork course has started.

3期生の面々を紹介します。
Let me introduce the 3rd students.



これにあわせ、3期生のブログも開設しましたので、この場をお借りしお知らせ致します。ぜひご覧下さい。コメントもぜひお願い致します。
I'd like to take this opportunity to inform you that they also opened their own blog. So please check it out. Please send your comment on it, too.

3期生ブログ the 3rd student's blog
<http://www.cafeblo.com/fw3>

写真はオリンパスμ770SWで撮影
Photo taken by Olympus mju770SW

カテゴリ:

post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.09 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

07.10.08

明日から授業！ New class tomorrow!

[Tweet](#)

[Check](#)

明日(10月9日)からフィールドワーク3期生の授業が始まる。
あっと言う間に3期生！ 今度はどんな学生たちなのか。
期待と不安がめちゃくちゃ入り混じった、何とも言えない気持ちです。
My third class of the Photo Fieldwork will start from tomorrow on Oct. 9th. It was so quick. I am very curious and wondered as to what kind of students I will see tomorrow. It's kind a very unique feeling now.

そして季節は、金木犀。一番好きな香り。
Well, autumn has come. The season of a fragrant olive. My most favorite smell.



写真はオリンパスμ770SWで撮影
Photo was taken by Olympus mju770SW

カテゴリ:

post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

トンビ Kite

[Tweet](#)

[Check](#)

10月27日 生後4日目 東京海上公園 4

10月7日、体育の日。妻と海へ行った。
Oct 7, Health Sports Day. I went to the ocean with my wife.



ところが、海辺でイカを食べていると、後ろからトンビに襲われた。
We sat on the beach and were eating squid. Then, I was attacked by a kite from the behind.

全く予期せぬ出来事だった。イカを口に運ぼうとした瞬間、顔に何かがぶつかってきた。そして手に持っていたイカが消えていた。怪我をしなかったのが、幸いだった。
I did not expect such a happening at all. Something just hit my face and my squid was gone. I was lucky not to get injured.

上を見ると、沢山のトンビが舞っていた。まるで、ハゲタカが死んだシマウマの上空で円を描いて飛んでいるようだった。
When I looked up the sky, many kites were flying above us in fact. It was as if vultures flying over a dead zebra.



妻によると、トンビは42メートルも離れた場所の食べ物を識別できるという。「なぜ40メートルではないのか」と素朴に問い質したが、「40メートルでも41メートルでもなく、トンビは42メートルということを発見した研究者がいる」らしい。
According to my wife, a kite can recognize food items at the distance of 42 meters away. I however asked her, "why not 40 meters?" She then said, "there is a researcher who discovered the distance of 42 meters, not 40 meters nor 41 meters."

そんなトンビを挑発する妻。(お菓子の袋を口にもっていき、トンビの様子を見る妻。)
My wife provokes kites by holding snacks near her mouth.



いずれにせよ、
Anyway,

思えば、去年は自転車に突っ込まれ、2週間前はクラゲに顔を刺され、今日はトンビにイカを持って行かれた。結局、アジアで一番危険なのは、もしかすると日本ではないのか？「日本は安全な国」は神話だったのか。とにかく危険。どなたかに引率してもらいたいくらいです。If I come to think of it, I was hit by a bicycle last year. Then I was stung by a jelly fish 2 weeks ago, then I was attacked by a kite and lost my squid today. That means, I feel that Japan seems to be the most dangerous country in Asia. "Japan is a safe country" is just a myth? Anyway, too dangerous here. I even want to hire a security guide.

「トンビに注意」の看板
Sign board of "Be aware of a kite"



写真は全てオリンパスμ770SWで撮影
All photos were taken by Olympus mju770SW

カテゴリ：
post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

海外フィールドワーク記事ブログ2007 > 2007年10月 アーカイブ

バッハ Bach

[Tweet](#)

[Check](#)

楽器が好きで、
I love music instruments.

ギター、ウクレレ、バイオリン、チェロを持っている。
I have a guitar, ukulele, violin, and cello.





バッハの無伴奏チェロ組曲を弾けるようになるのが夢だが、まだ「ちょうちょ」だの「きらきら星」だの、しょうもない曲でスタックしている。
My dream is to play Bach's "Unaccompanied Cello Suite", but I have been stuck by such small tunes like "Butterfly" or "Twinkle Twinkle Little Stars".....

写真はオリンパスμ770SWで撮影
Photo was taken by Olympus mju770SW

カテゴリ:

post by 五十嵐大二 | 日時: 2007.10.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[海外フィールドワーク記事ブログ2007](#) > 2007年10月 アーカイブ

ジョン・アイザック氏講演会 John Isaac visiting the school

[Tweet](#)

[Check](#)

9月29日、学校でジョン・アイザック氏の講演会が開催された。
There was a talk event by Mr. John Isaac at the school on Sep.29.



講演会の準備をする教務課の皆さん（右から斉藤さん、長坂先生、伊藤愛さん）と、見守る（左から）宋理事長、土屋部長
Preparing for the show. (from left, Mr. Song, Mr. Tsuchiya, Ms. Ai Ito, Mr. Nagasaka and Mr. Saito)



講演会の準備。左から古市さん、伊藤愛さん、オリンパス松崎様、羽立、長坂先生。
Preparing for the show. (from left, Ms. Furuichi, Ms. Ai Ito, Mr. Matsuzaki of Olympus, Mr. Hadate, and Mr. Nagasaka)



アイザック氏を囲んで。左から土屋部長、樋口副校長、アイザック氏、藤井校長、熊倉局長
With John. From left, Mr Tsuchiya (General Manager), Mr. Higuchi (Vice Headmaster), Mr. John Isaac, Mr. Fujii (Headmaster) and Mr. Kumakura (Director)



フィールドワーカー一期生の谷本、前田、山市、羽立、（荒金、山口ゆまの写真なし）や
二期生の佐木と小林も参加（写真撮ったがブレて写真なし）。
My former students were also there including Tanimoto, Maeda, Yamaichi, Hadate,
Arakane, Yuma, Yuki and Kobayashi.





ジョンさんが教えてくれたサンスクリットの詩を以下に。
(ジョンさんのお母上がよく聞かせてくれた詩だそうです。)

A Sanskrit poem John told us as below. This poem was read by his mother often when he was small.

今を見つめなさい
人生のために
人生は今このときです
昨日は夢にすぎず
明日は単なる幻にすぎない
しかし、今日を良く生きれば
すべての昨日は幸福の夢となり
すべての明日は希望に満ちた幻となる
されば、この日をよく見極めよ

Look for this day
For this life
The very life of life
Yesterday was just a dream
Tomorrow is only a vision
But today well lived makes every yesterday a dream of happiness
And every tomorrow a vision of hope
Look well, therefore, to this day

写真は全てオリンパスμ770SWで撮影
All photos were taken by Olympus mju770SW

カテゴリ:

post by 五十嵐太二 | 日時: 2007.10.08 | [バーマリンク](#) | [コメント \(38\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)